

平成29年度

## ダスキン健康保険組合事業所別 健康白書

ダスキン健康保険組合では、被保険者（働きさん本人）の健康維持・増進への取り組みとして、事業所の働きさんの健康推移と、各種取り組みの成果を数値的に分析し、目標値の進捗状況やデータヘルス計画に基づく結果の確認として昨年に続き『健康白書』を作成いたしました。その結果を基に今後取り組むべき課題についての報告と共有を図ります。

被保険者数

5,739人（平成29年度）※1 6,300人（平成30年3月末）

（委託先）株式会社 インテージテクノスフィア

### ダスキン健康保険組合（被保険者：働きさん本人）の状況

#### 事業所別の取り組みの効果が出ています。

##### サーブ関係会社で 効果が出ています

特定保健指導への参加率、KenCoM登録率などが高く、生活習慣病のリスク発生率も低くなっています。  
**各社で積極的に取り組んだ改善活動の効果が着実に出ています。**

##### プロダクト関係会社の 取り組みが急がれます

数値上は前年度とあまり変化がみられませんでしたが、60歳以上の1人当たり医療費や喫煙率などに課題があります。**各社での積極的な取り組みが必要です。**

##### (株)ダスキンは引き続き 取り組みが必要です

KenCoM登録率などは高い水準ですが1人当たり医療費が高く、生活習慣病の重症化発症率が高いため、**積極的な重症化予防が急務です。**

#### 健康への意識が二極化しています。

##### 医療費は 増加傾向です

過去3年間で最も高く、増加傾向です。疾病では32%が『生活習慣の改善で予防が見込める疾患』、25%が『「健診」等で予防が見込める疾患』でした。

##### 健康への意識が 向上しています

週2回以上運動をする方、歩行など身体活動を毎日行う方も増加傾向です。KenCoMへの登録率は28%でした。イベント参加率も徐々に増加しています。

##### がん検診の有所見者が 一定数います

がん検診の有所見率は高いもので9%で、今年度も45人の方ががんを新規発症しています。がんの早期発見にも定期的に検診を受けることが必要です。

#### 生活習慣の見直しが必要です。

##### 喫煙率は全国平均より 高くなっています

喫煙率は年々減少してはいますが、依然として男女とも全国平均より高くなっています。引き続き禁煙への積極的な取り組みが必要です。

##### 生活習慣病の有所見率は 減少していません

生活習慣病の有所見率は15%、生活習慣病発症者は24%、重症化・合併症発症率は4%でした。**有所見者のうち3割の方が医療機関を受診していません。**

##### こころの健康への 取り組みが急がれます

メンタルヘルス系で病院に通院している方が一定数いますが、その4割以上が新しく通院を始めた方です。長期休職されている方も30人近くいます。

※1 平成29年度（平成29年4月1日～平成30年3月31日）を通じて在籍した被保険者数  
本健康白書では、この人数を対象として集計しています。

平成29年度 事業所別 課題・施策一覧

事業所名	項目	医療費		生活習慣病重症化予防		生活習慣病	喫煙	肥満・健康増進活動		特定保健指導	Under40生活改善プログラム	健診受診	がん検診	
		1人当たり医療費が高い	60歳以上の1人当たり医療費が高い	生活習慣病における発症率が高い	生活習慣病における重症化・合併症発症率が高い	生活習慣病リスク発生率が高い※2	喫煙率が高い	肥満率が高い	KenCoM登録率が低い	特定保健指導申込率が低い	Under40生活改善プログラム申込率が低い	健診受診率が低い	がん検診受診率が低い	がん検診の有所見率が高い
		課題個数	施策	課題個数	施策	課題個数	施策	課題個数	施策	課題個数	施策	課題個数	施策	課題個数
ダスキン	4	●				●		●						●(子宮がん)
ダスキンヘルスケア	3								●			●	●	
ダスキンサーヴ北海道	3			●			●	●						
ダスキンサーヴ東北	3						●	●			●			
ダスキンサーヴ北関東	2	●					●							
ダスキンシャトル東京	4		●			●	●	●						
ダスキンサーヴ東海北陸	3						●	●					●	
ダスキンサーヴ近畿	4		●					●	●					
ダスキンサーヴ中国四国	1							●						
ダスキンサーヴ九州	3	●					●							●(肺がん)
ダスキン伊那	2			●				●						
和倉ダスキン	1								●					
小野ダスキン	2			●					●					
ダスキンプロダクト北海道	3						●	●	●					
ダスキンプロダクト東北	2			●				●						
ダスキンプロダクト東関東	3						●	●		●				
ダスキンプロダクト西関東	4						●	●	●	●				
ダスキンプロダクト東海	4		●					●	●					
ダスキンプロダクト中四国	3			●		●				●				
ダスキンプロダクト九州	6	●	●	●		●		●	●					
エバーフレッシュ函館	6		●	●		●	●	●	●					
エムディフード	3	●						●		●				
ダスキン共益	1					●								

注記：適用事業所のうち人員5名以下の事業所（ダスキン健康保険組合、ダスキン愛の輪）を除く23社を対象としています。

- ※1 平成29年度（平成29年4月1日～平成30年3月31日）を通じて在籍した被保険者を対象
- ※2 生活習慣病リスク 血圧、糖代謝、脂質代謝、腎機能のいずれかが緊急対応、優先対応の該当者
- ※3 課題・施策は健康白書の掲載内容から3点程度を設定（事業所の状況によって増減あり）
- ※4 特定保健指導は同率で5位（ダスキンサーヴ近畿、エバーフレッシュ函館）があるため6社課題として掲載

実施している取り組み事例

プロダクト中四国

- 2019年健康経営優良法人取得（中小企業部門）をめざし、『健康宣言』を公表

サーヴ九州

- 定期健康診断の有所見者の再受診率100%と特定保健指導の受診100%をめざして、対象者に受診勧奨

シャトル東京

- 事業所働きさんのKenCoM登録率を月報にて報知、登録推進
- 血圧計の購入（働きさんの熱中症対策）



サーヴ東北

- 働きさんのKenCoM登録率のアップをめざし、会議等にて報知し、登録を推進
- 禁煙対策として、喫煙場所を変更し、全拠点館内全面禁煙の実施
- 定期健康診断の有所見者の再受診率100%、並びに特定保健指導の受診100%をめざし、対象者への受診勧奨
- 生活習慣病予防プログラムの積極的な活用を推進

サーヴ北海道

- 特定保健指導受診率向上をめざし、各支店長を通じて対象者に受診勧奨を実施
- 生活習慣病予防プログラムへの積極的な活用
- 禁煙対策として、喫煙場所の変更や事業所内禁煙を実施

# 働きさん(被保険者) 平成29年度健康通信簿(事業所別・グループ別)

グループ平均またはダスキン健保計より悪い

金額は小さい方が健康な状態です。  
割合は特定保健指導申込率、KenCoM登録率は高い方が、それ以外は低い方が健康な状態です。

グループ名 事業所名称	人数 <sup>※1</sup>	平均 年齢	1人 当たり 医療費	60歳 以上の 1人当たり 医療費	生活習慣病 における 発症率 (糖尿・ 高血圧・ 脂質異常)	生活習慣病 における 重症化・合併 症発症率 (脳・心臓など)	生活習慣病 リスク受診 勧奨以上 発生率 <sup>※2</sup>	肥満率	喫煙率	特定保健 指導の 申込率 <sup>※3</sup>	KenCoM 登録率
		(歳)	(円)	(円)	%	%	%	%	%	%	%
ダスキン健保平均	5,739	46.0	183,165	262,044	24.0%	3.9%	14.6%	29.8%	31.4%	52.3%	27.8%
ダスキン	2,545	45.8	195,583	282,351	24.2%	4.4%	16.5%	33.6%	28.4%	49.1%	36.7%
訪問グループ・法人	1,524	45.4	165,163	306,078	22.8%	4.1%	16.3%	33.1%	28.4%	51.0%	36.1%
本部	692	47.5	171,771	390,081	26.3%	4.2%	18.2%	36.4%	27.7%	56.6%	47.3%
地域	267	47.3	178,173	163,400	24.7%	4.9%	20.2%	39.0%	30.8%	54.2%	50.0%
直営	565	41.9	150,346	244,102	17.7%	3.5%	12.1%	26.1%	28.2%	36.7%	17.8%
生産本部	300	47.2	193,827	210,103	27.3%	4.7%	18.1%	29.0%	26.8%	60.9%	23.3%
本部	91	46.9	158,949	232,625	24.2%	1.1%	16.5%	27.4%	25.3%	50.0%	51.1%
支部	16	42.8	93,051	0	6.3%	0.0%	12.5%	31.3%	50.0%	50.0%	37.5%
工場	193	47.8	218,536	204,473	30.6%	6.7%	19.3%	29.6%	25.5%	63.2%	10.0%
フードグループ	388	43.4	234,525	333,665	20.1%	4.4%	14.8%	38.8%	37.1%	43.5%	34.9%
本部	168	46.3	381,895	223,616	30.4%	6.0%	18.7%	44.9%	40.4%	43.8%	36.0%
支部	85	46.1	145,737	542,765	16.5%	4.7%	11.8%	56.8%	37.6%	48.1%	47.1%
直営	135	38.2	95,393	476,728	9.6%	2.2%	11.9%	19.4%	32.8%	0.0%	27.0%
本社等	311	49.4	289,318	294,169	32.8%	5.1%	17.3%	34.3%	19.7%	55.0%	55.1%
ダスキンヘルスケア	1,023	48.8	167,067	210,202	22.2%	3.5%	13.1%	23.5%	27.5%	64.7%	12.7%
ダスキンサーヴ北海道	114	46.0	157,947	213,692	38.6%	0.9%	14.0%	38.6%	52.6%	86.4%	75.8%
ダスキンサーヴ東北	107	42.7	127,501	55,075	16.8%	0.9%	8.4%	23.6%	49.5%	27.3%	13.0%
ダスキンサーヴ北関東	124	42.6	175,199	55,497	16.1%	4.0%	10.6%	24.0%	43.1%	40.0%	45.9%
ダスキンシャトル東京	93	40.7	96,812	1,086,690	16.1%	2.2%	18.5%	22.8%	40.2%	66.7%	11.4%
ダスキンサーヴ東海北陸	254	42.5	135,853	187,339	21.7%	1.6%	12.6%	29.6%	42.1%	42.9%	17.0%
ダスキンサーヴ近畿	100	44.1	139,281	366,855	20.0%	2.0%	8.0%	31.0%	35.0%	20.0%	10.9%
ダスキンサーヴ中国四国	115	45.6	102,564	62,116	24.3%	2.6%	12.3%	37.4%	34.2%	30.0%	30.0%
ダスキンサーヴ九州	274	44.0	257,562	229,821	26.6%	2.2%	12.9%	29.2%	40.8%	96.2%	45.1%
ダスキン伊那	15	48.2	101,699	64,127	46.7%	6.7%	13.3%	33.3%	20.0%	50.0%	60.0%
和倉ダスキン	88	48.9	141,849	158,005	22.7%	2.3%	13.6%	23.1%	15.9%	50.0%	21.7%
小野ダスキン	127	42.7	115,293	175,244	23.6%	5.5%	8.7%	22.7%	13.4%	50.0%	12.9%
ダスキンプロダクト北海道	48	48.4	126,378	77,377	22.9%	2.1%	10.6%	21.3%	42.6%	0.0%	21.2%
ダスキンプロダクト東北	41	46.3	96,766	102,765	17.1%	4.9%	9.8%	23.8%	26.8%	50.0%	11.1%
ダスキンプロダクト東関東	103	43.3	131,849	277,463	13.6%	2.9%	12.6%	26.7%	37.3%	100.0%	14.3%
ダスキンプロダクト西関東	88	44.9	117,065	130,643	25.0%	2.3%	14.8%	28.6%	39.8%	0.0%	15.6%
ダスキンプロダクト東海	67	46.9	160,388	821,854	22.4%	6.0%	12.1%	18.2%	30.3%	0.0%	15.3%
ダスキンプロダクト中四国	75	47.1	171,860	48,090	26.7%	5.3%	18.7%	29.3%	22.7%	75.0%	24.1%
ダスキンプロダクト九州	79	47.9	240,371	282,808	27.8%	3.8%	10.1%	25.6%	41.8%	12.5%	12.5%
エバーフレッシュ函館	52	48.0	145,632	308,804	28.8%	3.8%	15.4%	23.1%	46.2%	20.0%	5.4%
エムディフード	60	36.5	288,164	66,700	10.0%	1.7%	15.0%	25.0%	30.0%	33.3%	13.9%
ダスキン共益	27	44.0	119,471	10,410	22.2%	3.7%	18.5%	14.8%	18.5%	100.0%	66.7%

注記：適用事業所のうち人員5名以下の事業所（ダスキン健康保険組合、ダスキン愛の輪）を除く23社を対象としています。

グループ名は平成30年4月1日時点の組織で表示。組織規程に基づく名称とは異なります。

※1 平成29年度（平成29年4月1日～平成30年3月31日）を通じて在籍した被保険者数

※2 生活習慣病リスク 血圧、糖代謝、脂質代謝、腎機能のいずれかが緊急対応、優先対応の該当者

※3 特定保健指導申込率0%の事業グループの案内数は次のとおり。カッコ内は人数

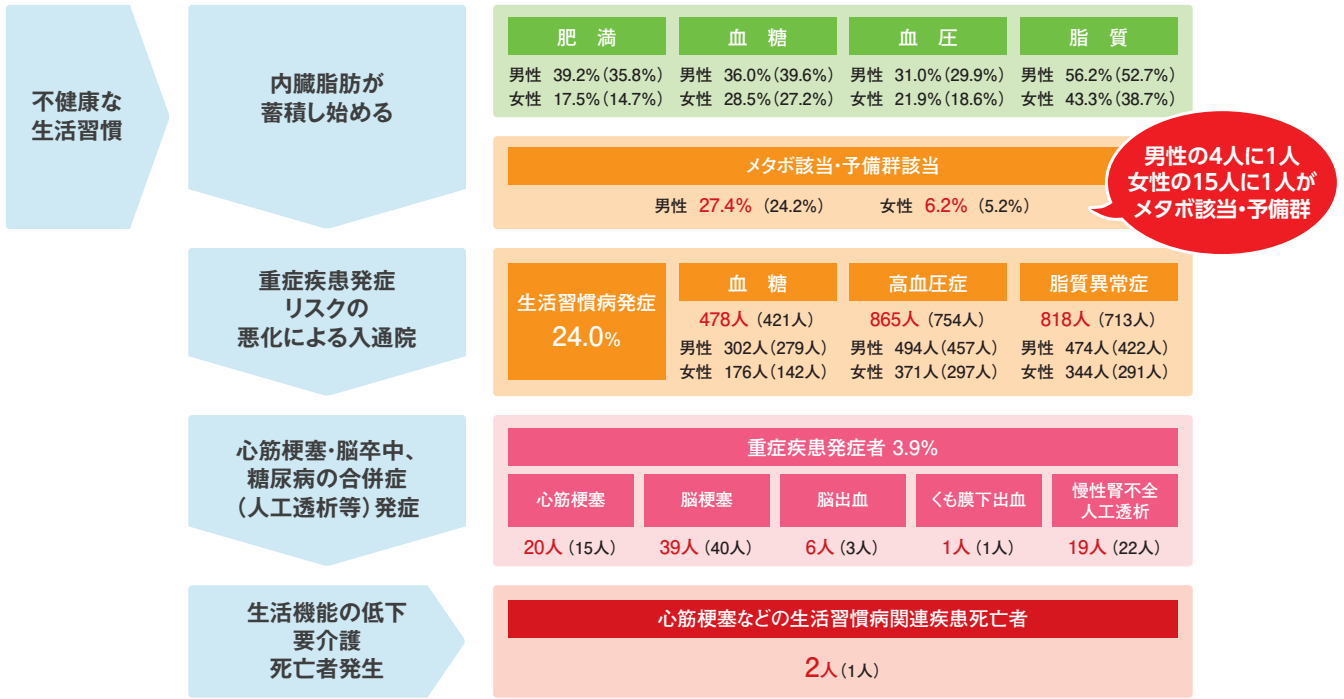
フードグループ 直営 (3)、ダスキンプロダクト北海道 (2)、ダスキンプロダクト西東京 (7)、ダスキンプロダクト東海 (4)

平成29年度 ダスキン健康保険組合生活習慣病リスク状況

生活習慣病は生活習慣の改善で重症化疾患を予防できる疾患です

ダスキン健康保険組合の生活習慣病リスク状況をみると、男性の4人に1人、女性の15人に1人はメタボ該当・予備群でした。生活習慣病である糖尿病、高血圧症、脂質異常症で病院を受診している方は400~900人います。また合併症などで病気が重症化している方も85人います。生活習慣病はご自身の生活習慣を改善することで重症化を予防できる疾患です。ダスキン健康保険組合では『健康支援プログラム』で必要な方への参加を呼び掛けています。ご自身の健康や生活習慣を見直す機会としてぜひご活用ください。

※( )内は前年度値です。



ご自身で生活改善を行うことで重症疾患発症を予防できる疾患である生活習慣病ですが、今年度も、残念ながら重症疾患を発症してしまった方で以下の方がいらっしゃいます。

50歳代 (Aさん) 急性心筋梗塞

高血圧の薬、不整脈の薬の服用歴があったが、継続して服用していなかった。健康診断結果は肥満ではないものの、血圧、血糖が高い状態だった。

▶ 通院や服薬の継続が必要だった

30歳代 (Bさん) 脳内出血

平成28年以前は健康診断を受けていない。平成29年の健康診断では、血圧が極めて高い状態だった。経過観察4ヵ月後に脳内出血を発症した。

▶ 健康診断を毎年受けていれば早めに対応できた

50歳代 (Cさん) 心筋梗塞

平成25年頃から肝機能障害や糖尿病通院していたが、肥満状態は変わらず、血糖や脂質のリスクの高い状態が続き、喫煙も継続していた。平成29年になって心筋梗塞を発症し、入院した。

▶ 通院だけでなく重症化する前に生活習慣を改善することでリスクは減らせた

40歳代 (Dさん) 脳梗塞

健康診断は毎年受けているが肥満状態、血糖が高い状態は約4年間続いた。平成28年、平成29年と特定保健指導対象者だったが指導には参加しなかった。平成29年の健診後、糖尿病の疑いで病院を受診しているが、その後の通院や服薬などはなく、4ヵ月後に脳梗塞を発症した。

▶ 特定保健指導に参加し、生活習慣を変えていればリスクは減らせた

事例として挙げた4名の方をみると

- 健康診断を毎年きちんと受ける
- 健康診断結果からリスクがある方は必要であれば医療機関への受診や、生活習慣を見直す
- 通院や服薬を継続する

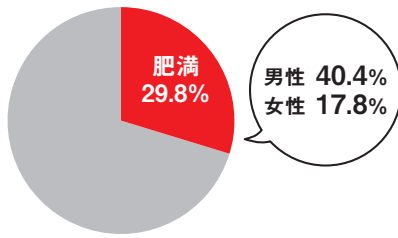
などで重症化する前に何らかの対策はできたと考えられます。ご自身の健康状態を知るための『健康診断』、プロの方のアドバイスを受け、確実な生活改善に繋げることのできる『健康支援プログラム』をぜひご活用ください。

健康リスクを  
放置せずに  
早めの対策を!

## 肥満率と喫煙率に関する状況

平成29年度の働きさんの肥満率・喫煙率を確認しました。

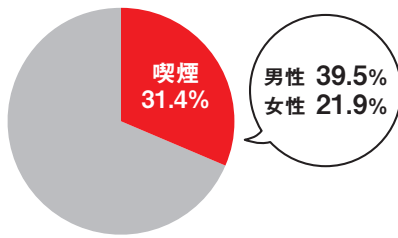
■ **肥満率** 全国平均(平成27年) 36.3%



肥満率は29.8%と全国平均と比べると低いものの、およそ3割が『肥満』です。特に、男性の肥満率は4割を超えています。肥満は生活習慣病のリスクを高めます。『健康支援プログラム』などや『KenCoM』イベントを活用して肥満の解消に取り組みましょう。

全国平均出典：「健診検査値からみた加入者（40～74歳）の健康状態に関する調査分析（平成27年）」（健康保険組合連合会、平成29年7月）

■ **喫煙率** 全国平均(平成27年) 男性36.7% 女性12.6%



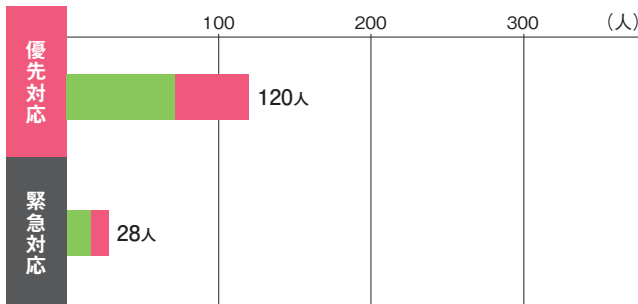
喫煙率は31.4%とおおよそ3人に1人が喫煙者です。男女別では全国平均より高く、特に女性の喫煙率が高くなっています。喫煙はご自身だけでなく、受動喫煙によって周囲の方の健康リスクも高まります。禁煙外来などを活用した積極的な禁煙への取組が急がれます。

全国平均出典：「平成27年度特定健診の「問診回答」に関する調査」（健康保険組合連合会、平成29年9月実施）

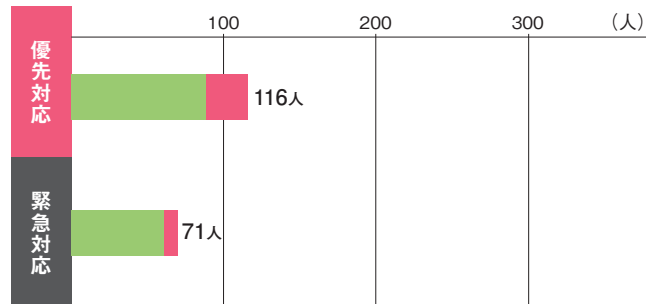
## 生活習慣病リスクに関する状況

平成29年度の健診結果から有所見(ブラック・レッドゾーン)に該当する方の治療状況を確認しました。

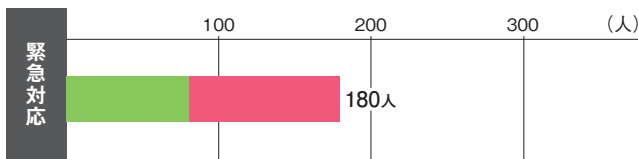
### 血圧



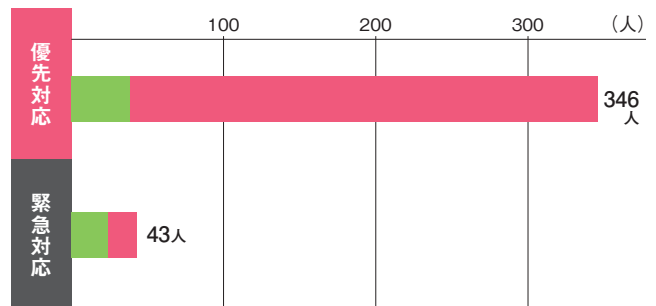
### 糖代謝



### 脂質代謝



### 腎機能



■ **生活習慣病リスク判定基準値** (平成29年度)

重症化リスク健診項目		受診勧奨 緊急対応者 (ブラックゾーン)	受診勧奨 優先対応者 (レッドゾーン)
血圧	収縮期(mmHg)	≥180	180>~≥160
	拡張期(mmHg)	≥110	110>~≥100
糖代謝	空腹時血糖(mg/dl)	≥160	160>~≥130
	HbA1c(%)	≥8.0	8.0>~≥7.0
脂質代謝	中性脂肪(mg/dl)	≥1000	—
	HDLコレステロール(mg/dl)	—	—
	LDLコレステロール(mg/dl)	≥180	—
腎機能	eGFR(ml/min./1.73m2)	<45	45≤~<60
	尿蛋白	3+	2+

有所見者のうち脂質代謝、腎機能では半数以上の方が未治療でした。ダスキン健康保険組合から健診結果の検査値の悪い方に医療機関への受診を促すよう連絡しています。連絡を受けた方は医療機関への受診をお願いします。